

LAMP ソフトダウン機構付 フリッパードア金具OV-1型(かぶせ扉用) 取扱説明書



- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。不適切な取り付けや操作は、本製品の性能を発揮できないばかりか思わぬ事故につながる危険があります。本書を良くお読みの上、正しく施工いただくようお願いいたします。
- 本製品は、家具などの比較的軽量の扉に使用するダンパー内蔵ヒンジとスライドレールのユニットです。
- 本取扱説明書の製品内容は、部品としての品質範囲です。本製品を使用した最終製品の機能・性能・安全性を保証するものではありません。必ず、最終製品でのご確認をいただくよう、お願いいたします。
- 製品については万全を期しておりますが、万一不良品があった場合、ご購入先へお問い合わせください。
- **保証期間は弊社納品書発行日より1年間とさせていただきます。良品との交換をもって責任の範囲とさせていただきます。**
- 取り付け後はお使いになられる方に本書を渡し、いつでも読めるよう保管してください。
- 本来の使用目的と異なる使用方法や、使用範囲外の扉に使用されたことが原因による事故につきましては、その責任を一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

注意 この注意事項を守らないと、思わぬケガ、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

- キャビネットおよび扉の設計、本製品の取付位置は必ず指定寸法、水平、垂直度をお守り下さい。
本製品の天板及び扉への取り付けは、垂直度を確実に守り下さい。
- 扉を開くとき、開き角度以上に押し上げないでください。また、閉じる時は、扉を手で持って無理に押し下げないでください。
- 本製品の使用温度範囲は0℃～40℃です。温度により、ダンパーの作用速度が変わることがありますが、故障ではありません。極端な温度条件下での使用については、弊社営業担当者までお問い合わせください。
- 本製品は以下の注意事項を守ってご使用ください。また、トラブルを未然に防ぐため、付属の警告ラベルを扉の見えやすいところに貼ってください。
警告ラベルを貼る場合、貼付面の水分、油分を取り除いて下さい。なお、貼付面がザラついたり、油分を含む材質等の理由で、十分な貼付強度が得られない場合は、施工される方が別途、適当な警告ラベルを作成し、貼ってください。
- 扉開閉時に無理な力を加えないでください。本製品の破損の原因となります。
- 取り付け後、仮動作を行ってからご利用を開始してください。

扉が水平保持しているとき、上に物を乗せないでください。扉と一緒に落下して大変危険です。

扉が閉じているとき、上方向にスライドさせないでください。扉が急に落下するため大変危険です。

手前に引き出す途中で扉を閉めないでください。扉が急に落下するため大変危険です。

扉に、水平状態より上方向には無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

扉がゆっくり閉じているとき、無理に押しつけて閉めないでください。破損の原因となります。

速度調節する際、左右の調節量は同じにしてください。調節量が異なると、ダンパーが正しく機能しないことがあります。

キャビネット1台当たり必要部品

①	②	③	④		
				① ユニット本体 (レールと一体)	2ヶ
				② 取付プレート	4ヶ
				③ M4 x 26mm小ねじ (木製天板用)	8本
				④ M4 x 8mmバインド小ねじ (鋼製天板用)	8本

注: このほかにレール取付用として、4 x 10バインドタッピンねじが付属しています。

適用扉重量およびサイズ

本品は使用する扉のサイズ・重量を考慮する必要があります。使用する扉は以下に示す範囲内になる様設計してください。

扉重量 (ユニット2ヶ使い)	扉厚	20mm以上
OV-1(軽量用)	扉幅	700~1400mm

加工寸法図(単位は全てmm)

扉加工図 扉の裏面に溝加工を施します。
※左右の溝は平行になる様正確に加工してください

	X 寸法
側板インセット仕様	80
側板かぶせ仕様	側板厚+80

キャビネット寸法図

	b	c	d	e
木製天板	A+81.4	H-b	2.5	C+7以上
鋼製天板	A+86.4	H-b	7.5	C+7以上

※ キャビネットはソリ、ゆがみ、ねじれのない様正確に加工してください。

天板加工図

図の加工を天板の左右2ヶ所に施し、左右のピッチ(P)は扉の溝加工ピッチと同じにします。

木製天板 (板厚20の時)
※ 板厚が20mm以外の時は別途取付ねじをご用意ください。

鋼製天板 (天板厚24以上)

取付手順および調節方法 (木製仕様の場合)

手順1
レールを扉端に合わせるようにはめ込んでタッピンねじで固定します。
注: 鋼製天板の場合は本体カバーは取り外して使用します。

手順2
ユニットを取付けた扉をキャビネットの上に寄せ、天板加工部に本体を差し込んで天板裏面から取付プレートと小ねじで固定します。

手順3
取付けが完了したら扉を動かして取付状態を確認します。
① 扉のスライドがスムーズでない時や、目地が狂っている時は左右調整を行ないます。(図1)
② 扉の閉止速度が速すぎたり遅すぎたりする時は速度調節を行ないます。(図2)

図1 扉の左右調整

本体カバーを外し、固定ねじを緩めて扉を奥まで押しながら行う。奥まで押しながら行う。左右調整(±1.5mm)。固定ネジ(3本)。天板裏面。本体カバー。カバー止めネジ。

図2 閉止速度の調節

扉を閉めた状態で速度調節ねじを回します。注: 調節量は左右同じとし、最大に締め込んだ状態から1.5回転とし、無理に回さないでください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 03(3864)1122

受付時間 月~金 9:00~17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875
E-mail: support@sugatsune.co.jp
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業

LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/